

● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

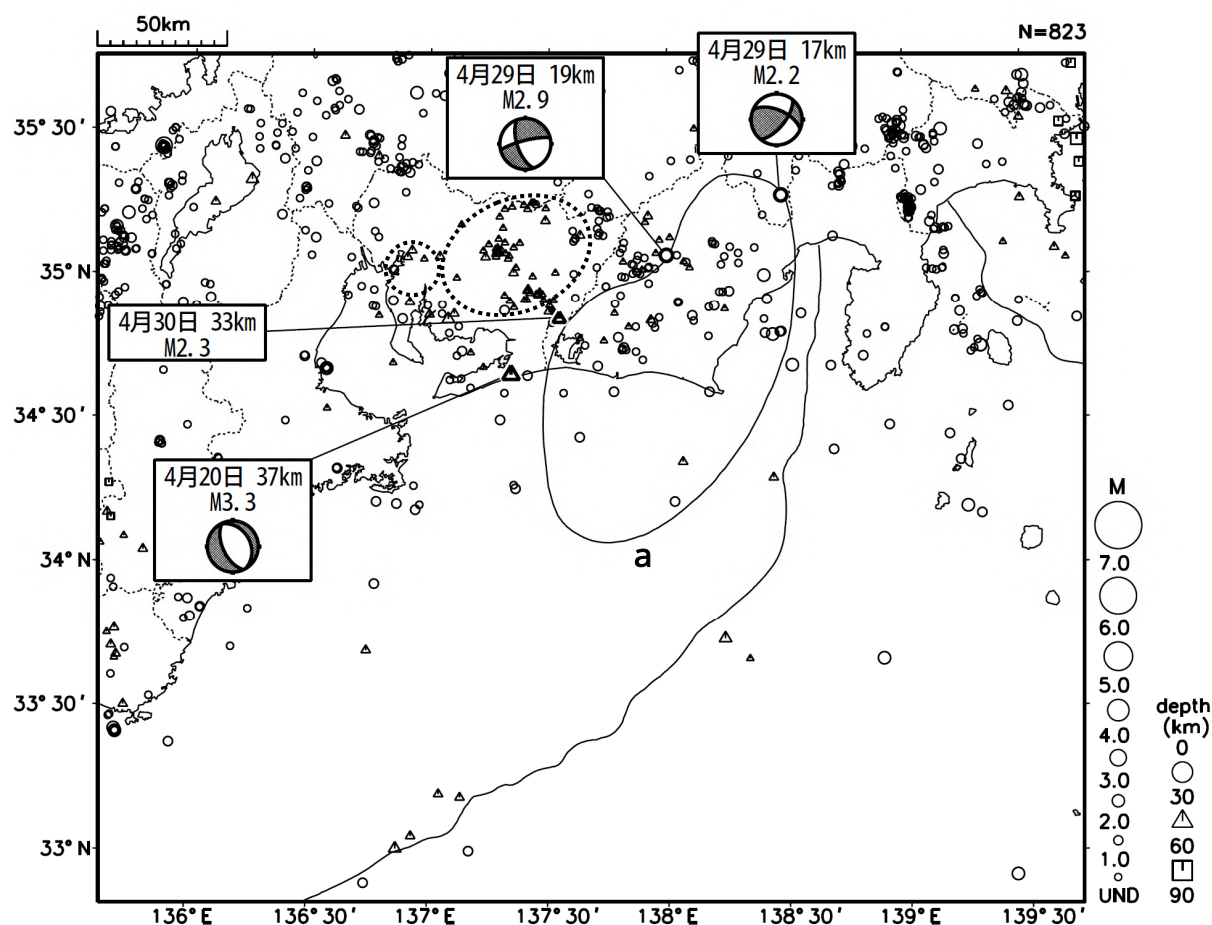


図1 震央分布図(2015年4月1日～30日:深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。)

[概況]

4月4日から8日かけて、愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測している。

4月14日から、愛知県を震央とする深部低周波地震を観測している。

4月20日01時00分に愛知県東部の深さ37kmでM3.3の地震(最大震度2)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は、東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

4月29日02時49分に山梨県中・西部の深さ17kmでM2.2の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

4月29日23時11分に静岡県西部の深さ19kmでM2.9の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

4月30日07時06分に愛知県東部の深さ33kmでM2.3の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生したと考えられる。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する